

【研究名】

大規模震災後に発症する精神症状に関する臨床評価指標の後方視的観察研究

【本研究の目的】

本研究は、平成23年3月11日の震災後に行われたこころの健康についてのアンケート・健康調査・学校アンケート・教員アンケートの際に得られた結果を調査することで、大規模災害後に出現する精神面の変化の特徴を明確にすることを目的としています。なお、研究班は、この研究目的を逸脱して入手した情報を利用することはありません。

【対象】

平成23年4月1日から平成26年12月31日までに、東松島市に居住あるいは東松島市で就労した方で、健康調査・学校アンケート・教員アンケートに回答された方。

【方法、研究が行われる機関、実施場所】

東京大学大学院医学系研究科において、こころの健康についてのアンケート・健康調査・学校アンケート・教員アンケートの結果を見ながら個人情報を除いた診療内容を調査票に記入します。この時点で患者さんの匿名化は完了しています。患者識別情報が含まれないデータのみ研究者が研究に利用します。研究者は、下記の研究機関において、データの統計解析を実施します。

【研究における倫理的配慮について】

本研究は、臨床情報の後方視的観察研究です。人に介入する研究ではなく、生命・健康に直接影響を及ぼさず、人体から採取した試料は用いず、個人を特定するデータも存在しません。この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、平成27年5月31日までに、下記の連絡先までにご連絡下さい。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。研究結果は、個人が特定できない形式で、学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後、廃棄されます。なお研究データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら、下記連絡先へお尋ねください。本研究は厚生労働省策定の「疫学研究に関する倫理指針」に従って実施されています。

【研究機関名】

東京大学医学部附属病院精神神経科、東京大学大学院医学系研究科ユースメンタルヘルス講座、東京大学大学院医学系研究科こころの発達医学分野、公益財団東京都医学総合研究所

【問い合わせ、苦情などの連絡先】

東京大学大学院医学系研究科ユースメンタルヘルス講座 特任准教授 荒木剛

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5411（内線30544）FAX：03-5800-6894

Eメールでの問い合わせ：taraki-tky@umin.ac.jp

機関名 東京大学大学院医学系研究科ユースメンタルヘルス講座

講座担当責任者 荒木剛